

■第4次地域福祉計画・第3次地域福祉活動計画策定に向けて

1. 策定に向けてのスケジュール

平成31年	3月	市民アンケート実施 福祉委員アンケート実施
令和 元年	10月～	地域ワークショップ（地域懇談会）開催
令和 2年	2月	計画骨子報告（※）
	9月	計画素案報告（※）
	11月	報告会（計画方針及び地域ワークショップ開催結果報告）
	12月	パブリックコメント実施
令和 3年	2月	計画最終案報告（※）
	3月	計画策定

※本協議会にて報告

2. 市民アンケート実施状況について

- ①実施期間：平成31年3月上旬から3月25日
- ②対象者：2,000人（市内に居住する20歳以上の市民から無作為抽出）
- ③回収数：792（回収率39.6%）
- ④内容：地域共生社会の実現に向けた市民アンケート
※詳細 資料2-1のとおり

3. 福祉委員意識調査実施状況について

- ①実施期間：平成31年2月1日～3月31日
- ②対象者：福祉委員及び協力員（1,226人）
- ③回収数：794（回収率64.8%）
- ④内容：福祉委員の活動実態と意識調査
※詳細 資料2-2のとおり

4. 地域ワークショップ開催状況について

①目的 : 地域共生社会の啓発と地域福祉の目標検討
各団体同士の連携のきっかけづくり

②実施回数: 全26回(各小学校区2回ずつ)

③内容 :

<1回目>

講演:「地域共生社会の実現に向けて」

グループワーク: 第5次総合計画(地域別計画)に基づき、各活動状況の確認及びそれに伴う課題等の聞き取り

<2回目>

グループワークⅠ: 第5次総合計画(地域別計画)の見直しの必要性の検討

グループワークⅡ: 校区の地域福祉の目標検討

④参加者数: のべ752人

※詳細 資料2-3のとおり

5. 計画骨子(案)について

■基本理念

だれもがともに生き、つながり、支えあう、
人の温もりが感じられるまちかわちながの
～地域共生社会の実現に向けたまちづくり～

■基本目標

- ・地域のつながりの中で、ともに支え、ともに生きる地域社会
- ・だれもが困ったときに身近なところで支援を受けられる地域社会
- ・あらゆる主体の協働により福祉活動が実践される地域社会

■施策展開

- ①地域福祉の担い手づくり
- ②地域をつなげるネットワークづくり
- ③地域を支える基盤づくり
- ④安全・安心な暮らしを守る環境づくり

※詳細 資料2-4のとおり